

情報知識学会第 10 回（2002 年度）研究報告会プログラム

2002年5月18日（土）

学術総合センター 2 階中会議室

挨拶（9:45-9:50）

実行委員長 中川優（和歌山大学）

セッション 1 文化財等のデジタル化、流通・利用技術・・・座長 安永尚志

9:50-11:55

（国文学研究資料館）

1. データベースは研究に影響を与えるか

一 国文学研究資料館「日本古典文学本文データベース」利用者調査一

山西史子（愛知淑徳大学大学院文学研究科、国文学研究資料館）

安野一之、安永尚志（国文学研究資料館）

2. 佐賀藩勘定所大目安享保10年1725－安政4年1857に関するメタデータの集合記述

安澤秀一（国文学研究資料館史料館）

3. 聖教調査におけるデータ化の試み－金剛寺一切経調査を手懸かりとして－

宇都宮啓吾（大谷女子大学）

4. 平安・鎌倉時代僧侶データベースの構築

田中毅彦、中川優（和歌山大学）、富金原賢次（日本IBM）、宇都宮啓吾（大谷女子大学）

5. コンテンツの流通におけるネット上のコンテンツの位置付け

鷺谷正史（早稲田大学アジア太平洋研究センター、東映アニメーション研究所）

セッション 2 情報構造とその利用

・・・座長 中川 優（和歌山大学）

13:00-14:00

6. 招待講演 考古学研究における柔構造データベースシステムの利用について

宝珍 輝尚、都司 達夫（福井大学 工学部 情報・メディア工学科）

7. 招待講演 2部グラフ構造を用いた類義語の抽出

中渡瀬秀一（総合研究大学院大学）

セッション 3 情報・知識の構築とモデル化・・・座長 国沢 隆（東京理科大学）

14:05-15:45

8. SS-KWEIC 法を用いた用語間の階層関係自動抽出に関する検討

森本 貴之、浅川 直輝、後藤 智範（神奈川大学 理学部）

藤原 譲（独立行政法人工業所有権総合情報館）

9. 用語知識ベースのための編集機能の試作

渡辺 基広, 宮崎 林太郎, 後藤 智範 (神奈川大学理学部)

10. アミノ酸配列研究用データベースの試作

猪股 優 (神奈川大学理学部), ○長内 隆 (理化学研究所 ゲノム科学総合センター),
後藤 智範, 山本晴彦 (神奈川大学理学部)

11. 生物学知識データの構築

真栄城 哲也 (ATR 人間情報科学研究所), 藤原 譲 (独立行政法人 工業所有権 総合情報館),
下原 勝憲 (ATR 人間情報科学研究所)

セッション4 電子図書館・資料館の実現・・・座長 細野公男 (慶應義塾大学)

15:55-17:10

12. 日本文学研究情報組織化のための国際コラボレーション計画

安永尚志 (国文学研究資料館)

13. 図書・各種資料を含む情報共有について

小林昭夫 (総合研究開発機構 (NIRA) 政策研究情報センター)

14. 本格的デジタルアーカイブを目指して：アジア歴史資料センターの実験

牟田昌平 (独立行政法人国立公文書館 アジア歴史資料センター)

17:20-17:50

総会